



(函館集会の耕一郎さん)

## 田口八重子さんの長男が金賢姫さんと面会へ

1歳の時に母である田口八重子さんを北朝鮮に拉致され、兄の飯塚さんに養子として育てられた飯塚耕一郎さんが、田口八重子さんに日本語を教わった大韓航空機爆破の金賢姫元容疑者と韓国で面会する時が近づいています。1歳の時に母と生き別れとなって30年。耕一郎さんは金元容疑者の話から母をたぐり寄せようとしています。そして金正日に対しては「やつが生きていれば生きるほど、われわれの家族は帰ってこれないわけですから」と語っています

## N.Y.タイムズに意見広告を

新たなオバマ政権に対してニューヨークタイムズに再び意見広告を出して、横田めぐみさんらの被害者家族の苦悩を伝え米国の協力を求めていくものです。これは前回同様、「意見広告七人の会」により計画されています。前は多くの募金が集まり、残額は被害者家族会に寄付されました。今回は約650万円の費用がかかるものとされます。ご協力をお願いします。

THIS IS A FACT.



(前回広告見本)

## クリントン国務長官と拉致被害者家族との懇談

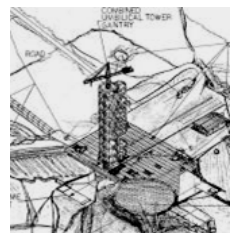


横田早紀江さん

2月17日クリントン国務長官と拉致被害者のご家族との懇談が行われました。ヒル国務次官補も同席しての実施で、むしろ「子供を持つ母親」としての面会であり、被害者家族会や救う会からの要請文は公使による預かりで、直接手渡しはできていません。クリントン長官は「北朝鮮は残酷な国、どう圧力をかけていくか検討したい」、テロ支援国家指定解除も暫定であるかに対しても「調べる」だけであり、具体的なことはなく終了しました。

## 北朝鮮テポドン2号：発射準備進む

北朝鮮の舞水端里ミサイル発射場にテポドン2号の改良型の搬送が完了した模様です。北朝鮮側は人工衛星の打ち上げと強弁することで、テポドン2号発射時点でのミサイルを追尾するレーダーと計測機器のテストを開始しました。また従来地上で4、5日かけ行われていた液体燃料の注入は衛星から把握されにくいように地下施設化され、パイプにより1、2日の短期での注入が可能との見方です。クリントン国務長官は既に警告を発し、米軍は嘉手納基地に弾道ミサイル監視機コブラホールを、海上自衛隊がEP3、航空自衛隊がYS11Eにより警戒にあたっています。



テポドン発射台 GSより

## テポドン2号：青森・函館方面へ発射計画



(テポドンの発射)

テポドン2号が日本上空に向けて発射される計画が明らかになってきました。青森・函館方面に発射して太平洋側に落下させるものとされ、米国では本土向け弾道ミサイル迎撃地上システムを含めての迎撃、日本側では新たに配備されたイージス艦こんごうからのミサイルで大気圏外で迎撃、失敗した場合は航空自衛隊が入間基地から地対空ミサイルで迎撃の二段階防衛の仕組みです。

## 北朝鮮向けラジオ放送「しおかぜ」への支援を

郵便振替口座：0016-9-583587 加入者名：特定失踪者問題調査会

救う会  
道南

(北朝鮮に拉致された日本人を救出する道南の会) 代表佐藤健治

〒040-0064 函館市大手町5の10 ニチロビル1階 TEL0138-83-1101 FAX:83-1771

■ホームページ [www.satoukenji.jp/sukuukai\\_dounan/](http://www.satoukenji.jp/sukuukai_dounan/)

■メール：[info@satoukenji.jp](mailto:info@satoukenji.jp)